



特集 | 総合型クラブとボランティア

総合型クラブを支えるボランティア

なくてはならない存在となった外国人ボランティアの参加

つまごいスポーツクラブ

地元の人たちだけでなく、地元の小・中学校の英語指導助手をしている外国人の皆さんにもボランティアとして協力してもらっている「つまごいスポーツクラブ」。これまで実施してきた活動を根付かせ、誰もが知るクラブを目指した取り組みをご紹介します。

🏆 キーポイント

- ◎地域住民への積極的な声掛け
- ◎外国人ボランティアへの協力要請
- ◎ボランティアが継続して参加できる雰囲気づくり

1 | クラブの概要・現状

スポーツ推進委員が主体となって地域住民とともに、一人でも多くの人がスポーツに親しみ健康増進、仲間づくり、リフレッシュの場として、「人が集い・仲間とつながり・みんなが元気になる地域に根ざしたクラブであること！」をクラブの理念に掲げています。大変な場面も多々ありますが“やり甲斐”を感じて取り組んでいます。自治会へのチラシの配布の協力、空き教室の利用、プール開場時の委託事業の受託、またイベント等に村長が同席するなど、地域とともに総合型クラブの応援体制が整いつつあります。しかし、資金面ではスポーツ振興くじ助成事業である自立支援事業・クラブマネージャー設置支援事業に頼らなければならないのが現状です。

2 | 積極的な声かけでスタッフを増員

つまごいスポーツクラブに興味を示してくれた地域住民に積極的に声をかけ、得意分野で指導、ご協力をいただいています。中でも人気があるのが孺恋小学校・中学校の英語指導助手のインターナショナルスポーツクラブです。そのクラブが始まったきっかけは、つまごいスポーツクラブのスタッフが親交のあった英語指導助手に「自分の国で子どもの頃にやっていた遊びを、日本の子どもたちに教えてほしい」と声をかけたのが最初です。そして、英語を使って海外の遊びやスポーツを子どもたちに体験してもらっています。ボランティア先進国の彼らの姿勢はとても参考になり、彼らはつまごいスポーツクラブにはなくてはならない存在となりました。引き受けてくれた彼らにとっても地元の人たち

と親交を深めるのにいい機会となっています。その他の各活動に参加している人たちも積極的にクラブづくりに協力し、クラブからの協力依頼に対しても多くの方が参加協力する姿勢を見せています。

また、運営スタッフのうちクラブ会員等が占める割合は90%です。最初はボランティアで参加をしていた人が、その後運営スタッフになることが多く、必然的にクラブ会員の占める割合が増えました。



英語指導助手によるスポーツ教室の様子

3 | 地域性を大切にした雰囲気づくり

活動していく中で、会員や会員の保護者間の口コミで地域住民の得意種目や、実施して欲しい種目について耳を傾けています。地域性を大切に運営委員間の連絡を密にし、行動を起こそうとする思いを大切に、ボランティアとして関わってもらえるような雰囲気づくりに気を配り、継続して参加できる環境づくりにも心掛けています。

また、毎年行う“つまスポフェスティバル”やイベント、さらにはアロマヨガ教室などの際に感想を書いてもらう「参加者アンケート」の最後にボランティアや運営スタッフの募集告知を盛り込み、参加者に対しても積極的に声をかけて協力者を募っています。嬭恋村で実施した群馬県連絡協議会交流会では、地元の歴史と自然にとっても詳しい2人の方にボランティアでガイドをお願いし、会場周辺の石樋の滝コース（1時間）ウォーキングを楽しみました。参加者にも川の水の中をワラジで歩いてもらうなど、童心に返ってもらえるような趣向を凝らしました。



元気いっぱいのウォーキングの様子



ウォーキングの様子



4 | 今後の課題・展望

嬭恋村は農林地帯で人口10,227人、少子高齢化が進み、小・中学校を統合しているのが現状です。今後つまごいスポーツクラブがより地域に必要な存在になるためには、これまで実施してきた活動を根付かせ、誰もが知る活動にしていきたいと思ひます。そのためにも、地域住民の方々にこの活動を理解して参加してもらひ、ボランティアとしても参加していただき、地域の活性化、住みやすい地域づくりの一翼を担えると幸いです。

ボランティアの声

○英語指導助手……日本に来て言葉の違いはもちろん、文化の違いはカルチャーショックと言えるほどたくさんありました。戸惑ひが多い中、地域の活動で知った「つまごいスポーツクラブ」の活動は、子どもたちともより仲良くなれるととてもいい機会だと思ひました。今後もボランティア活動を通して、少しでも皆さんのお役に立てるならうれひいです。

○ガイドの声……今回ガイドとして嬭恋村の自然の素晴らしさを伝えることができてとてもうれひかったです。一人でも多くの方にこの村の魅力を伝えることがこれからもできればとても幸せです。

クラブプロフィール

- 設立年月日：平成25年2月23日
- 所在地：群馬県吾妻郡嬭恋地区
- 運営：会員数120名（平成27年6月現在）、予算規模146万円（平成26年度）

特徴：子ども向けのプログラムを中心に、中高年にも喜んでいただけるプログラムを模索しながら活動しています。その中でも特に盛り上がっているのは、ヒップホップダンス、キッズくらぶ（未就学児対象の遊びながら運動機能を高めるプログラム）。一人でも多くスポーツの楽しさを発見できるクラブを目指しています。

連絡先：〒377-1615 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原1053-12972
TEL：0279-84-3877 FAX：0279-84-3877
E-mail：info@tsumagoisports.club
ホームページ：<http://tsumagoisports.club>